

## 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		現場に医師や看護師がいない為、医療的な判断が難しいケースがある	医療的な判断が必要な場合のルールを作り、協力病院や、訪問看護ステーションへの相談・受診など、迅速に利用者様にとって良い対応ができるよう体制を整えていく	訪問看護ステーション看護師さんによる職員への研修、リーダー会議にて緊急時のルールの明確化、職員への周知を行っていきます。	2ヶ月
2		利用者様の重度化に伴い、職員の介護負担が増大しているとともに、利用者様が色々なお手伝いをしてくださったり、レクリエーションを楽しんでいただくなどのグループホームらしい生活が難しくなっている	可能なものについては、設備を整え、重度化したご利用者様にも対応ができる環境を整えていく	医療連携を導入し、重度化した利用者様の急変時に少しでも対応できるようにしました。車椅子の増台、手すりの増設、職員体制の見直しなど、会社と相談しながら、重度化への対応を行っていきます。	12ヶ月
3		運営推進会議への家族の参加が少ない	家族様にも参加をしていただく	6月開催より、運営推進会議の名前を変更し、開催日程についても土日など、参加しやすい環境を整えていきます。	4ヶ月
4					4ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。